

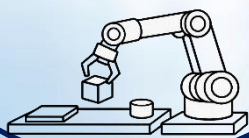
人手不足対策・生産性向上に役立つロボット活用人材を育成

令和8年度

生産性向上スクール (ロボット編)のご案内

- ◆生産現場でのロボットの活用について詳しく知りたい
- ◆ロボットについて実際に操作・体験したい
- ◆ロボットを安全に扱える人材を育成したい

実機による
操作体験



少人数制



受講料無料



対象者

中小企業の現場リーダー、
実務者等

日 程

裏面をご確認ください

定 員

4名程度

申込締切

一次締切 令和8年9月17日
一次締切後も申し込み可能な講座が
ありますので、お問い合わせください。

会 場

北九州市ロボット・DX推進センター
(北九州市若松区ひびきの北8-1)

お申込

お申込みはホームページまたはQRコード
からお願いします。



お問い合わせ

公益財団法人北九州産業学術推進機構 (FAIS)
ロボット・DX推進センター 担当者: 坪根、塩田
TEL: 093-695-3085 E-mail: robodx_school@ksrp.or.jp
北九州市若松区ひびきの北8-1 技術開発交流センター1階



北九州市ロボット・DX推進センター



主催 北九州市、(公財)北九州産業学術推進機構

生産性向上スクール(ロボット編)カリキュラム

【時間】10:00～17:00 ※No.2の講座は半日

【会場】ロボット・DX推進センター(北九州市若松区ひびきの北8-1)

【定員】各3～4名／回

※No.1、No.3の講座は同じ内容で2回実施しますので、いずれかの日を選択ください。

No.	日時	講義名	内容
1	10/1 (木)	産業用ロボット 基礎講座	安川電機製産業用ロボット(GP8/YRC1000)を使用した体験型の講座です。 小型の産業用ロボット実機での操作を体験します。産業用ロボットの動きや基本的な機能を理解できます。
	10/22 (木)		
2	11/5 (木) ※13:00～17:00	産業用ロボット 活用講座	産業用ロボットの最新情報、活用事例等を解説します。 産業用ロボットと各種自動化設備を組み合わせ、最適なロボットシステムを構築していく事例を幅広く知ることができます。 ロボットの活用により、自社の工程の省力化/生産性向上を検討している方に有用です。
3	10/27 (火)	人協働ロボット 基礎講座	人協働ロボットの操作や安全性について操作体験を交えながら、基本から学ぶことができます。人協働ロボットと産業用ロボットの違い、安全性の考え方について学びます。さらに、安川電機製HC-10を利用して、人協働ロボット特有の操作・動作を習得することができます。 自社への協働ロボット導入を検討している方に有用です。
	10/28 (水)		
4	11/19 (木)	人協働ロボット 活用講座	人協働ロボットを導入する際、労働安全衛生規則に基づくリスクアセスメントを行う必要があります。このリスクアセスメントの考え方、実施方法を学ぶことができます。また、ユニバーサルロボット製UR5を用いた操作体験を行い、ロボット操作やプログラミング方法の基本を学びます。 自社で人協働ロボットを安全に活用することを検討している方に有用です。
5	11/26 (木)	ロボットシミュレータ 活用講座	安川電機製ロボットシミュレータMotoSimを使用した講座です。ロボットシミュレータを利用した動作プログラムの作成、ロボット実機での動作確認まで、一連の操作方法を学ぶことができます。ロボットシミュレータの概要・利用のメリットが理解できます。 生産ラインの早期立ち上げやティーチング時間の短縮に課題を抱えている方に有用です。